

日本肺がん患者連絡会
理事長 長谷川 一男 様

お詫び

平成 30 年 6 月 25 日

衆議院議員

穴見陽一

謹啓 向夏の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

去る 6 月 15 日に行われた衆議院厚生労働委員会にご出席いただき心より感謝申し上げます。

今回は、ラッシュの人混みでお身体への危険があるにもかかわらず、コルセットをつけてお越しいただいた長谷川様のご発言の際の私の不適切な発言により、ご不快な思いを与えてしまったことについて、深くお詫び申し上げます。

日ごろ、喫煙者の喫煙する機会がどんどん狭められていくことへの思いが、口に出てしまったのかと思いますが、あらためて長谷川様のご発言を確認したところ、喫煙者に対する配慮も含めた貴重なご意見を頂いていたことを知り、勘違いをしていた私の不徳に気が付き、汗顔の至りであります。あらためてお詫びを申し上げます。ご不快な思いをさせてしまい本当に申し訳ございませんでした。

今回の長谷川様をはじめ参考人でお越しいただいた皆様の貴重なご意見は、国会審議にかかわる議員としてばかりでなく、私が役員を務めるファミリーレストラン「ジョイフル」においても直接関係してくるところであり、お客様へのサービスの視点からも真剣に考えなければならないものであると感じております。この点、ジョイフルでは、店舗の完全分煙に取り組んでいるところですが、さらに受動喫煙を防ぐべく、新たに開店する店舗や改装する店舗については、長谷川様の言われる「屋外の喫煙所」を設置し、店舗内の完全禁煙を実施する試みも現在始めているところです。今後も、全てのお客様が心地よくゆっくりとお食事を楽しんでいただけるよう不断の努力をして参ります。

最後になりましたが、今後このようなことがないように、身を引き締め、気を付けて参りますので、今後も国会審議等にご理解賜りますようお願い申し上げます。

謹白